

## 1. 今日の話についてどう感じましたか？

- |                              |    |     |
|------------------------------|----|-----|
| a. とてもおどろいた。自分もよく考えていこうと思った。 | 23 | 59% |
| b. おどろいたが何とかかなと思う。           | 3  | 8%  |
| c. おどろき、不安になった。              | 4  | 10% |
| d. 自分とは関係ないと思う。              | 1  | 3%  |
| e. 何を言っているのかよくわからなかった。       | 0  | 0%  |
| f. その他                       | 8  | 21% |
- ・世論の認識力不足は深刻だ。
  - ・2回目の聴講。きちっと国家として考えなければならない問題。
  - ・日本の資源は有限であり、これからはエネルギーばかりでなく全てリサイクルに心掛けるべきである。
  - ・化石燃料は有限であり、その大切さを実感した。
  - ・メディアを通じて最近耳にしていることなので、あまり驚くような内容ではなかった。
  - ・でも、それではどうすれば良いのかという「プランB」は知らなかった。
  - ・良く知っていること。あらためて認識した。
  - ・良く知っている。

## 2. 石油が少なくなったあとのエネルギー源として原子力の利用が考えられていますかどう思いますか？

- |                               |    |     |
|-------------------------------|----|-----|
| a. 不足分は原子力でおぎなうべきだ。           | 26 | 59% |
| b. 不足分は他の手段(新エネルギー源)でおぎなうべきだ。 | 7  | 16% |
| c. 不便になっても原子力は増やさない方がよい。      | 3  | 7%  |
| d. そのときになってみないとわからない。         | 4  | 9%  |
| e. その他                        | 4  | 9%  |
- ・宇宙等、新たに画期的なエネルギー源を発見できる。
  - ・まづ原子力。不足分をLNG、石油、新エネの順で。
  - ・原子力で補うべきだが、それ以外も必要になるのではないかと思う。原子力だけで大丈夫なのか？
  - ・原子力は重要だ。しかし注意深く使うべきだ。

## 3. 今日のお話はあなた方の未来に大きな影響があることを示しています。そのことについてどう考えますか？

- |                                     |    |     |
|-------------------------------------|----|-----|
| a. このようなことにした今の大人たちが責任を持って何とかするべきだ。 | 13 | 35% |
| b. 自分たちに関ることなので積極的に行動をしていくつもりだ。     | 20 | 54% |
| c. これまでと同じように何とかかなと思うので特に何もしない。     | 0  | 0%  |
| d. そのときになってみないとわからない。               | 3  | 8%  |
| e. その他                              | 1  | 3%  |
- ・日本人の一般の人にエネルギー問題をよく考えていただく為の正しい情報、知識を伝えたいと思う。

## 4. 今日の話で心に残ったこと、思ったことを教えてください。

- ・原子力に対して認識が無いせいか、原子力に対してやはり「不安」を感じます。
- ・新しい原子力の知識を皆が知る必要があると思いました。
- ・参加者に学生が少ないことが残念だ。これが一番の問題ではないかを感じる。
- ・原子力の大切さ。
- ・MOTTAINAI、もったいないお話し、ありがとうございました。
- ・「LWR FBR これしかない！」と信じて竹内先生の講演に未来が見えた。
- ・とても面白く話でした。聴衆が少ないのが残念です。宣伝の方法が悪いと思います。
- ・とても良いお話しなので、もっと多くの一般の方に聞いていただきたいかと思っています。
- ・これからは原子力のリサイクルに努力すべきである。
- ・自分が見たくないことを見えないふりしてはいけない。直視すべきだと思う。
- ・石油がいっぱい発見され、自然も破壊してしまった。
- ・石油発見のピークが40年も前とは知らなかった。主人が原子力の研究者だが、一個人としては石油に代わるエネルギーとして原子力に頼るのは不安な気がする。石油 = 食料の話は興味深かった。
- ・石油が少なくなるとすごく不便になるし困ることは心に残った。
- ・石油の時代がピークを迎えているというのに、成長至上主義、経済成長至上主義をやっている人類はどうなるのだろうか。EPRを考えながら身の回りのエネルギーを見つめ直したい。
- ・会場に一般の市民の参加が少ないように見えた。やはり無関心か、「何とかかな」との思いの表れに映り残念に思った。原子力学会も含め、専門家は関心を高める工夫をすべき。
- ・地球は有限である。
- ・資源が有限であることを改めて認識した。この有限な資源をいかに後世へ残していくかを今から真剣に各人が考える必要性を感じた。中でも、まず今の消費体系を見直すことが必要。
- ・オイルピーク説には今後も感心を持って行きたい。
- ・一般市民の参加が極めて少なかったのが残念である。
- ・リサイクルにもエネルギーが必要。農業分野に石油資源エネルギー枯渇の影響が大きいことを感じた。
- ・原子力は、安全面に対しての意識が高まり、技術的にも向上させる必要がまだまだある。鉄道利用の再考は大いに賛成。